



● 新富町議会 ●

議会だより

6月定例議会

2015年6月

89

- 長濱議長を再選し新議会始動
- 新富温泉の指定管理者に(株)文化コーポレーション
- 富田小・上新田小給食調理場に空調設備導入
- 住宅リフォーム助成に商品券発行補助金



平成27年度 第55回 消防操法大会

発行：宮崎県新富町議会

発行日：平成27年7月24日

長濱議長を再選し新議会スタート

新しい議会は新人2名、元職1名が加わり、5月1日に臨時議会を開会し、議会の構成を行いました。議員による選挙で、議長は長濱博議員、副議長は高野賢治議員を選出しました。

議長により、2常任委員会、議会運営委員会及び3特別委員会の構成が行われ、それぞれ各委員会の中で、委員長及び副委員長を選出しました。



長濱 博 議長



高野賢治 副議長

【議長挨拶】

4月の統一選挙では、住民の皆様には大変お世話になりました。新しい顔ぶれで、議会もスタートする事ができ、議員一同、町民の皆様の負託に答える様鋭意努力して参ります。さらに議員各位の御同意を賜り再び議長の要職を拝命致しました。皆様のお力添えを賜りながらしっかりと課題解決に向け議会一丸となって取り組んで参ります。

さて国会では、安全保障関連の法案で、憲法解釈についての議論がされております。我が国にとって最重要な問題であり、おりしも戦後70年の節目の年でもあります。戦争の体験のない私達世代が世界の中の我が国の位置づけ、役割、近隣諸国の情勢も考えながら、安全な国づくりに向け、立法院の議論をしっかりと見据えながら、基地のある町として対応して参ります。

今年は地方創生元年、まちづくりに向けて本町は防衛省の事業で進めて行く考えを示しました。地方創生事業：国は「まち・ひと・しごと」と具体的な柱があります。住民にとつて、よりよい町づくりは、町民一丸となって英知を結集する機会でもあります。私達議会は、住民の皆様の声にしっかりと耳を傾け、住民代表の一躍を担う所存でございます。どうぞご指導ご鞭撻を賜ります様心からお願い申し上げます。どうぞご挨拶と致します。



総務産業常任委員会

総務産業常任委員会

委員長 阿萬誠郎
副委員長 倉永豪修
委員 櫻井盛生
" 圖師孝一
" 中山英雄
" 吉田憲市
" 長濱 博

文教厚生常任委員会

委員長 吉田貴行
副委員長 永友正章
委員 三浦千尋
" 永友繁喜
" 丹 邦敏
" 高野賢治
" 大木俊二



文教厚生常任委員会

議会運営委員会

委員長 阿萬誠郎
副委員長 倉永豪修
委員 吉田貴行
" 永友正章
" 高野賢治

基地対策特別委員会

委員長 三浦千尋
副委員長 櫻井盛生
委員 永友繁喜
" 倉永豪修
" 永友正章
" 大木俊二

議会活性化特別委員会

委員長 高野賢治
副委員長 丹 邦敏
委員 櫻井盛生
" 永友繁喜
" 中山英雄
" 永友正章
" 吉田憲市
" 大木俊二

議会広報特別委員会

委員長 永友正章
副委員長 高野賢治
委員 吉田貴行
" 阿萬誠郎
" 吉田憲市
" 大木俊二

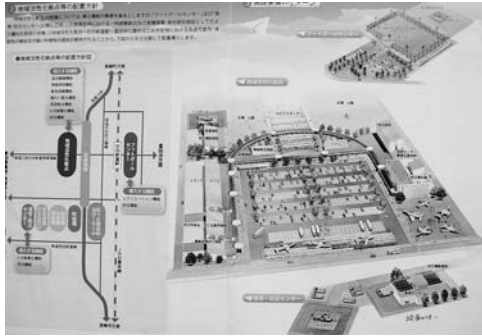
農業委員

永友繁喜

監査委員

櫻井盛生

※【PFI手法】プライベート・ファイナンス・イニシアチブの略で自治体の整備方針を基本に民間事業者を募集し、公共施設などの建設、維持管理、運営などに民間の資金、経営能力と技術能力を活用する「民間が主導で行う公共事業」の新しい手法。



「町づくり基本構想」のイメージ図

今回の一般会計補正予算は第2回で、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2178万3千円を追加して、予算総額が89億585万4千円になりました。

主な事業は、ふるさと納税の取り組み費用、まちづくり事業に係る※PFI導入可能性調査業務委託料。宮崎県地域住民生活等緊急支援補助金を活用した住宅リフォーム助成商品券発行事業補助金を計上。

土木費は、民生安定施設整備事業補助金を活用した末永く鬼付女線町道改修工事費であります。

消防費は、道路改良工事に伴う消火栓移設及び新設工事負担等。

教育費に、富田小及び上新田小学校の給食調理場空調機設置工事等であります。

債務負担行為補正は、町立図書館業務委託、上新田コミュニティ広場借地料であります。

歳入の主なもの、国庫支出金の防衛施設周辺整備事業国庫補助金、県支出金の農林水産業費補助金、繰入金に公共施設等整備基金繰入金等であります。

繰越金は、前年度繰越金を充当するものであります。

委員会審議では、①地域活性化策等の内容が類似する事業は、住民に違いが分かりやすい説明をすること。

文教厚生常任委員会に付託となりました、3議案について、委員会での審査の経過及び結果についてご報告いたします。

議案第27号「平成27年度新富町国民健康保険特別会計補正予算について」

算について「今回の補正は、第1回目既定の歳入歳出予算の総額から4608万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額を28億543万6千円にしようとするものです。

国保会計

医療費の削減と国保税の引き下げ対策を！

②経済喚起型の新規事業は、町民の需要増大が予想されるので、最大に得られるものを提供するように要望しました。



富田小学校給食調理場

措置を要望。

③地域福祉の観点から、高齢者等をもれなくサポートできる幅広い支援体制と情報共有のシステム構築が必要。

④図書館を含む複合施設の総合的な運営

一般会計

まちづくり実施計画策定調査委託 富田小及び上新田小学校 給食調理場空調機設置

6月定例議会

新富町6月議会は、4日（木）から18日（木）までの会期で開催しました。平成27年度の一般会計補正予算、条例の一部改正、新富町温泉健康センター「サン・ルピナス」の指定管理者指定など8議案、教育委員会教育長の任命など同意案2件、請願1件、報告3件、提出2件が提案されました。

一般質問には8名が登壇し、町の抱える課題や政策、町長の政治姿勢について活発な議論を展開しました。尚、今議会の傍聴者数は117名でした。

補正の主な内容は、国民健康保険税が確定することに伴い、予算を精査し直すとともに、予算額の過不足額を調整したものです。

委員会では、保険税

委員会では、賛成多数で可決すべきものと決しました。
尚、「高すぎる国保税は引き下げるべき」との少数意見もありました。

委員会の総意として、国保税の引き下げについて、真剣な取り組みを求めました。

介護会計

認知症施策推進事業と低所得高齢者の保険料軽減

議案第28号「平成27年度新富町介護保険特別会計補正予算について」今回の補正は、第1回目で既定の歳入歳出予算の総額に87万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を14億3430万円にしようとするものです。

補正の主な内容は、制度改正に伴うシステム改修、認知症施策推

進事業、低所得高齢者の保険料の軽減です。
委員会では、認知症対策の現状と推進、今回の認知症施策推進事業の内容について議論が集中しました。

委員会は適切な措置と認め、全員一致、可決すべきものと決しました。

水道会計

消火栓設置工事費を計上

今回の補正は、第1回で、第3条の収益的支出について、第1款第1項営業費用に25万6千円追加し、総額2億9174万8千円になりました。

良工事に伴う配水管布設替工事等であります。財源は、損益勘定留保資金等を補てんするものであります。

次に、第4条では、建設改良工事費に1303万円を追加し、資本的支出の総額が3億7798万2千円になりました。

主な内容は、町道改



水道消火栓

条例

所得第一段階の被保険者の介護保険料を軽減

議案第30号「新富町介護保険条例の一部改正について」改正の内容は、保険料所得段階が第一段階に該当する被保険者について、保険料基準額に対する割合を0.5から0.45に軽減する

もので、その期間は平成27年度から平成28年度の2年間です。
委員会は適切な措置と認め、全員一致、可決すべきものと決しました。

指定管理

株式会社文化コーポレーションを指定管理者に

新富町温泉健康センター「サン・ルピナス」の指定管理者について、指定管理料は、年間250万円です。

新富町温泉健康センター「サン・ルピナス」の指定管理者について、指定管理料は、年間250万円です。委員会では、指定管理者選定において、判断基準の統一を求める意見、また、常に利用者のニーズを満たす入浴環境の保持と運営の安定化に努めるよう要望しました。

指定期間は、平成27年8月1日から、平



新富町温泉健康センター「サン・ルピナス」

陳情・請願

請願

◎「集团的自衛権」に関する法整備に反対する意見書の提出を求める請願書

▼請願者

秘密保護法を考える市民の会代表 藤原宏志

▼紹介議員

吉田貴行

▼採決

継続審査

▼要旨

本請願は、「集团的自衛権」は、日本が戦争ができる国へと導くこととなり、戦火に巻き込まれる危険があるとして、法整備に反対し、「憲法9条」を守るべき、と意見書の提出を要望するものです。

6 月 定 例 議 会 議 案 及 び 議 決 結 果

議 案	議決日	賛成	反対
平成27年度新富町一般会計補正予算について	6月18日	13	0
平成27年度新富町国民健康保険特別会計補正予算について	〃	12	1
平成27年度新富町介護保険特別会計補正予算について	〃	13	0
平成27年度新富町水道事業会計補正予算について	〃	13	0
新富町介護保険条例の一部改正について	〃	13	0
公の施設の指定管理者の指定について（新富町温泉健康センター「サン・ルピナス」）	〃	13	0
損害賠償の額を定め和解することについて（議案第32号）	〃	13	0
損害賠償の額を定め和解することについて（議案第33号）	〃	13	0
教育委員会教育長の任命について	6月8日	同意	
教育委員会委員の任命について	〃	同意	
「集团的自衛権」に関わる法整備に反対する意見書の提出を求める請願書	継続審査		
平成26年度新富町繰越明許費繰越計算書について（新富町一般会計）	報告		
平成26年度新富町事故繰越し繰越計算書について（新富町一般会計）	報告		
専決処分の報告について（損害賠償の額を定め和解することについて）	報告		
平成26年度新富町土地開発公社の決算に関する書類の提出について	提出		
平成26年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価等報告書の提出について	提出		

文教厚生常任委員会

委員会は、富田小学校の「電子黒板」、民営化された新田保育園の現地調査を実施しました。

電子黒板を使用した授業では、映像・画像・音声を活用して視覚・聴覚に訴える授業がされてきました。

児童の学習に対する集中力及び学習効果が

期待でき、先生にとっても効率の良い授業が出来ていました。

電子黒板の更なる活用について研究を期待するものであります。

先生がタブレットを使用することも検討されています。

新田保育園については、スムーズな民営化が図られていました。



電子黒板を使用した授業